

とぜわ

Public Relations of TOZAWA

巻頭
記事

戸沢村×共育
「共育の村 戸沢」を目指す姿

広報

No.544 2017年（平成29年）3月号

きれいな灯にうっとり



3

Mar

戸沢村 × 共育

「共育の村 戸沢」が目指す姿

共育って？

保護者や学校だけでなく、多様な立場の人や地域の組織が連携して子ども達の教育を担うこと。教育を行う学校や地域と教育を受ける子ども達とが共に学び成長すること。

地域共育カリキュラムとは

戸沢村が掲げる地域共育カリキュラムとは一体なんだろうか。

地域共育カリキュラムとは、小学校3年生から中学校3年生までの7年間、総合学習の時間を使って、地域のことを調べ、地域とのつながり・人とのつながりの中から、将来に向けた実践的な力を身につけることを目的とした教育活動です。この取り組みを行う戸沢小学校が昨年、「第31回時事通信社教育奨励賞優良賞」を受賞し、戸沢村の共育は今、全国的にも評価され始めています。

基本理念

「体験を通して学ぶ」これが地域共育カリキュラムの基本的な理念です。地域を学習の舞台にすることで、繰り返し体験を可能にし、物事に直接触れ、考え、表現する能力の育成を目指します。

地域・保護者の願いを 背負った取り組み

「地域を大切にし、戸沢村の担い手になって欲しい」、「世の中を生き抜くために必要な知識を身につけて欲しい」など、子ども達には多くの期待が寄せられています。地域を知り、地域の一員として活動していく中で、郷土愛や社会で生き抜くためのチカラを身につけます。

育てたいチカラ

子ども・学校・地域とが、密接に関わり合う中で、地域への親しみや愛着を深め、課題解決に必要な能力の育成、主体的・創造的に解決しようとする意欲を育むことを最終目標としています。さらに、子どもだけではなく、学校・地域が一緒になって成長していく、それが、戸沢村の「地域共育カリキュラム」の目指す姿です。

学校と地域。これらは密接に関わり合い、地域に住む子ども達を見守ってきました。ですが、近年そのつながりが希薄になってきています。

そんな中、戸沢村では「共育」の中で、**地域共育カリキュラム**を掲げ、子ども達と学校、地域とのつながりを大切にしてきました。

「地域共育カリキュラム」の7年間



小学5、6年生課程

エゴマや米づくりなどの体験を通し、地域の農業や村づくり、地域活性化に取り組む人と関わり、その現状や問題を学ぶ。



小学3、4年生課程

様々な体験を通して、それぞれの地域の伝統や自然環境を学び、自分たちの生活との関わりや古きよき戸沢村を知る。



中学1、2年生課程

地域を支える人や様々な職場との触れ合いを通して、地域の課題の解決方法や働くことの意義を考える。



中学3年生課程

7年間の活動の集大成として、村への提言を行う。また、これまでの人との関わりを振り返り、自分の生き方を模索する。

子供達の身近な大人から、村の自然や文化、産業について学ぶことを通して、ふるさとへの愛着を深めていくことは、子供達の成長にとってとても大切なことと考えています。大人も一緒に成長していけるのではないのでしょうか。みんなで子供の成長を支える、子供も大人も一緒に成長していく、これが「共育」の考え方です。

戸沢村には、このような学びを支える地域の団体が数多くあり、他市町村には見られない特色ある活動を展開しております。子供の学びを支えて下さっている皆様に、心から感謝申し上げます。この学びを通して、子供達に、「人と人が関わり合って、よりよい社会を創っていかう」とする気持ち」が育つていってほしいと思っています。

戸沢村教育委員会
教育長

小野 和夫



みんなで子供の成長を支える

小中交流活動	小中合同で行う行事	戸沢中学校単独で行う行事	戸沢小学校単独で行う行事
モモカミゴミバスターズ	開校式	入学式	入学式
英語交流	新任式	対面式	1年生を迎える会
生徒会・児童会の交流	始業式	生徒会総会	児童会総会
	運動会	定期テスト関係	水泳記録会
	文化祭	中体連関係	相撲大会
		クラスマッチ	マラソン記録会
		卒業式	スキー記録会
			卒業式



▲小5と中1の英語交流会

今後とも、9年間を通して「戸沢の子ども」を育成するため、皆様方のご協力をお願いいたします。

現段階での戸沢小学校・中学校の1年間の行事予定について紹介いたします。

基本的には、小学校、中学校毎に教育課程を組んでいきますが、子ども達のよりよい学びや心の成長、関わりを生むのに効果的な行事等については、今後は連携して行っていく計画です。

なお、「戸沢らしさ・戸沢のよさ」でもある地域とのかかわりについては、「地域共育カリキュラム」や「コミュニケーションスクール」を中心に、継続して進めて参ります。

戸沢村立戸沢小学校・戸沢中学校
開設準備委員会からのお知らせ

戸沢村人事行政 運営等の状況

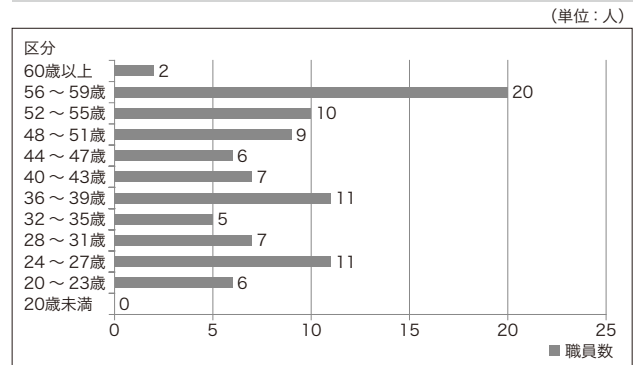
村の職員の職員数や給与などの人事行政の運営等について皆様に広く知っていただくため、次の通り公表します。この公表は、法律や条例に基づいて村政運営の透明性、公平性を高めることを目的に行われます。

＜職員数・構成の状況＞

部門別職員数の状況と主な増減理由（平成28年4月1日現在）

区分		職員数		対前年 増減数	主な増減理由
部門		平成27年度	平成28年度		
一般行政部門	議会	1	1	0	
	総務企画	24	24	0	
	税務	5	5	0	
	民生	14	14	0	
	衛生	10	10	0	
	農林水産	9	9	0	
	商工	2	2	0	
	土木	5	5	0	
	小計	70	70	0	
特別行政部門	教育	16	16	0	
	小計	16	16	0	
公営企業等会計部門	簡易水道	2	2	0	
	下水道	1	1	0	
	その他	6	5	-1	国保事業の最上地区広域連合への派遣出向職員の減
	小計	9	8	-1	
合計		95	94	-1	

年齢別職員構成の状況（平成28年4月1日現在）



一般行政の級別職員数等の状況（平成28年4月1日現在）

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
標準的な職務内容	主事補 主事	主任	主任 主査・係長	主査・係長 冠主査	冠主査 課長補佐	主幹 課長
職員数	14人	7人	9人	7人	10人	15人
構成比	22.6%	11.3%	14.5%	11.3%	16.1%	24.2%
参考	1年前の構成比	23.8%	11.1%	19.0%	3.2%	22.2%
	5年前の構成比	8.9%	7.1%	14.3%	17.9%	19.6%

退職者の状況

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
退職者数	5	4	4	5	7

採用者の状況

年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
採用者数	6	4	5	5	6

＜戸沢村職員給与のあらまし＞

職員の給与は、生計費や民間企業・国他の公共団体などの給与を考慮して、村議会の審議を経て、条例等で定められています。

人件費の状況（平成27年度普通会計決算）

住民基本台帳人口（平成28年3月31日）	歳出額A	実質収支	人件費B	人件費率（B/A）	26年度の 人件費率
4,925人	4,138,983千円	316,468千円	743,200千円	18.0%	21.0%

職員給与費の状況（平成27年度普通会計決算）

職員数 A	給 与 費				1人当たり給与 与費（B/A）
	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計B	
86人	302,997千円	50,446千円	123,468千円	476,931千円	5,546千円

※職員手当には、退職手当は含まれません。給与費は当初予算に計上された額です。

職員の初任給の状況（平成28年4月1日現在）

区分		戸沢村	
		初任給	2年後の給料
一般行政職	大学卒	171,300円	194,300円
	高校卒	149,300円	157,900円
技能労務職	高校卒	143,500円	152,700円

職員の平均給料月額及び平均年齢の状況

（平成28年4月1日現在）

区分	戸沢村		国	
	平均給料月額	平均年齢	平均給料月額	平均年齢
一般行政職	323,000円	43歳2カ月	331,816円	43歳6カ月
技能労務職	334,900円	45歳8カ月	287,447円	50歳4カ月

職員の経験年別・学歴別平均給料月額の状況

（平成28年4月1日現在）

区分		経験年数15～20年	経験年数20～25年	経験年数30～35年
一般行政職	大学卒	313,300円	367,500円	409,600円
	高校卒	302,500円	334,100円	398,500円
区分		経験年数15～20年	経験年数20～25年	経験年数30～35年
技能労務職	高校卒	285,700円	309,300円	—

※経験年数とは、卒業後直ちに採用され、引き続き勤務している場合は、採用後の年数をいいます。

特別職の報酬等の状況（平成28年4月1日現在）

区分		給料月額等	区分	支給割合
給料	村長	656,000円(20%)	期末手当	村長 6月期 1.50月分
	副村長	546,000円(12%)		副村長 12月期 1.65月分
	教育長	535,000円(7%)		教育長 計 3.15月分
報酬	議長	310,000円	期末手当	議長 6月期 1.50月分
	副議長	250,000円		副議長 12月期 1.65月分
	議員	230,000円		議員 計 3.15月分

※表示は減額後の給料（減額率）

職員の分限及び懲戒処分状況（平成28年度）

分限処分及び懲戒処分の状況

免職・休職・降級ともありませんでした。

職員の勤務時間その他の勤務条件の状況

(1) 職員の休日

イ、国民の祝日に関する法律に規定する休日

ロ、1月1日から同日3日まで及び12月29日から同月31日までの日（イの日を除く）

(2) 職員の勤務時間

1週間当たりの勤務時間 38時間45分

1日の勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで

休憩時間 午後零時から午後1時

(3) 職員の休暇制度

イ、年次有給休暇 一の年につき20日（20日を上限に残日数を翌年に繰越可）

ロ、病欠休暇 職員が負傷又は疾病のため療養する必要があり、その勤務しないことがやむを得ないと認められる場合の休暇

ハ、特別休暇 選挙権の行使、結婚、出産、交通機関の事故その他の特別な事由により職員が勤務しないことが相当である場合に認められる休暇

(4) 職員の研修の状況について

山形県市町村職員研修所で行われる各種研修に参加し、洗面的な知識や技能の習得及び人材育成を図っています。

職員手当の状況

①期末・勤勉手当

戸沢村	国
1人当たり平均支給額（平成27年度） 1,423千円	—
（平成27年度支給割合） 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.60月分	（平成27年度支給割合） 期末手当 2.60月分 勤勉手当 1.60月分
（加算措置の状況） 職務上の段階、職務の級等による加算措置有	（加算措置の状況） 職務上の段階、職務の級等による加算措置有

②退職手当（平成28年4月1日現在）

区分	戸沢村		国	
	自己都合	勲奨・定年	自己都合	勲奨・定年
支給率	勤続20年	20.445月分	25.55625月分	村と同じ 村と同じ
	勤続25年	29.145月分	34.5825月分	村と同じ 村と同じ
	勤続35年	41.325月分	49.59月分	村と同じ 村と同じ
	最高限度額	49.59月分	49.59月分	村と同じ 村と同じ
その他の加算措置	定年前早期退職特例措置（2～45%加算）		村と同じ	
退職時の特別昇給	なし		—	

③特殊勤務手当（平成28年4月1日現在）

区分		全職種	
支給実績（27年度決算）		3,963千円	
支給職員1人当たり平均支給年額（27年度）		1,321,000円	
職員全体に占める手当支給職員の割合（％）		3.2%	
手当の種類（手当数）		6種類	
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給対象業務	左記職員に対する支給単価
防疫等作業手当	左記に従事した職員	感染症の患者の看護等に従事	日額1,000円
特定毒物害虫防除作業手当	左記に従事した職員	特定毒物の調整及び散布の作業に従事	日額1,000円
死体取扱作業手当	左記に従事した職員	死体の検視等の作業に従事	日額1,000円
小動物死体取扱作業手当	左記に従事した職員	公共の場所等の小動物の死体の収容業務	日額1,000円
研修手当	医師	中央診療所の医師	月額30万円以内
医長手当	医師	中央診療所の医師	月額20万円以内

④時間外手当

区分	支給総額	職員1人当たり平均支給年額
平成27年度	11,976千円（全会計決算）	146千円（全会計決算）
平成26年度	12,577千円（全会計決算）	134千円（全会計決算）

⑤その他の手当（平成28年4月1日現在、支給額は平成27年度全会計決算額）

手当名	内容及び支給単価	国の制度	支給実績	支給職員1人当たり平均支給年額
扶養手当	配偶者13,000円、一般の扶養親族1人につき6,500円（職員に配偶者がいない場合のうち、1人のみ11,000円）、扶養親族たる子のうち満16歳の年度初めから満22歳の年度末までの子につき5,000円加算	村と同じ	9,224千円	214,512円
住居手当	借家 限度額 27,000円	村と同じ	1,028千円	257,000円
通勤手当	交通機関利用 限度額 55,000円	・交通機関利用限度額 55,000円 ・交通用具使用限度額 53,000円	8,039千円	103,064円
	交通用具使用 限度額 34,200円			
管理職手当	・総務課長 51,900円 ・課長（健康福祉課・産業振興課） 41,600円 ・課長（会計管理者・危機対策課・共育課・建設水道課・住民税務課・議会事務局） 35,000円 ・医長 41,600円 ・主幹 20,000円	—	4,491千円	449,100円



ようこそ！ 戸沢村へ

1月21日（土）から2泊3日で「第26回中井町・戸沢村青少年ふれあい交流」が開催されました。中井町から15名が戸沢村を訪れ、歓迎セレモニーでは児童代表の岡田音羽さん・山崎菜々虹さんが「夏のお礼に雪国戸沢村の良さを伝えたい」と中井っ子を歓迎しました。

その後は戸沢小にて、チューブすべりやスノーモービル、かんじきを満喫。2日目はスキー・スノーボードをじっくり学び、3日目は一緒に船下りを楽しみ、新庄駅で再会を誓いながら別れを惜しましました。

白銀の世界を滑走！

1月29日（日）、戸沢小学校にて、スキー大会が開催され、1年生から6年生までの全児童が、保護者の応援を受けながら、一生懸命滑っていました。

スキーの後は、下級生の乗ったそりを上級生が引っ張るそり引きリレーが行われ、雪で足元が滑りながらも楽しんで競技していました。

今年は、雪の降り始めが遅くなかなか練習できなかったようですが、頑張ってゴールする児童の姿に、保護者の方の応援にも熱が入り、会場は大いに盛り上がっていました。



西支署の完成を祝う

2月1日（水）、最上広域市町村圏事務組合消防署西支署竣工式が行われ、最上総合支庁の職員や消防関係者など、約40名が出席し、西支署の完成を祝いました。

西支署は、以前の県道沿いの場所から若者センター駐車場へ移転し、平成28年6月着工、同年12月に新築工事が完了しました。

これから最上広域西部の救急・消防の拠点として、戸沢村をはじめとする最上広域西部の安心・安全な地域づくりの一端を担っていただきます。

雪国の魅力を堪能

2月3日（金）、インバウンドツアーが行われ、中国上海からのツアー客24名が角川地区を訪れました。

ツアー客は、木工細工を行った後、餅つきを体験し、日本の伝統的な餅つきを楽しみました。

それから、雪遊び体験を行い、チューブ滑りやかまくらづくり体験など雪国ならではの体験を満喫しました。

インバウンドツアーは、冬期間の誘客拡大・ジオパーク加入を目的に行われ、3月にも行われる予定となっています。



とざわ雪かき隊が活躍



今月の一枚



2月4日（土）、県外や村内の有志のボランティア約30名で構成される「とざわ雪かき隊」が除雪ボランティア活動を行いました。

除雪作業を始める前には、尾花沢市除雪ボランティアセンターの二藤部さんより、「安全に除雪を行うために」と題した講義を受け、安全な除雪方法などを学びました。

その後、各世帯に分かれ除雪作業を行い、今年は角川地区の高齢者世帯や障害者世帯などを中心に8件の除雪作業を行いました。

戸沢村連合若春会「キッズ料理教室」

2月4日（土）、戸沢村中央公民館にて、親子の料理教室が行われました。当日は34名もの親子が参加し、バレンタインに向けたお菓子作りを行いました。

今回は生チョコやブラウニー、型ぬきクッキーに挑戦。子ども達はチョコレートを細かく刻んだり、生地を混ぜたりとお菓子作りを楽しみました。

バレンタイン当日、料理教室に参加した方々は、家族に向けて手作りのお菓子を送ることができたのではないのでしょうか。



教育功労者表彰

2月15日（水）、戸沢小学校にて、教育功労者表彰が行われ、市川純さん（津谷）と安食哲弥さん（岩花）に感謝状が贈られました。

市川さんは、30年以上の間、登校する児童や生徒の交通指導をされ、地域の子どもの安全を見守ってきました。安食さんは、児童の体験学習の際に、田んぼやエゴマ畑を提供いただき、有意義な体験学習の一端を担っていただきました。

地域の子どものために、尽力されたお二方。これからもご支援とご協力をよろしくお願いします。



第3回角川雪回廊物語

2月19日（日）、南部地区振興センターにて、第3回角川雪回廊物語が開催され、村内外から多くの見物客が訪れました。

昔話やキャラクターが描かれた130枚を超える絵が、ろうそくの灯りに照らされ、会場全体をあたかな灯りで包み込んでいました。今年は、スカイランタンが行われ、夜空に多くの灯りが舞い上がり、幻想的な夜を演出しました。

来場者は「様々な絵があつて楽しかった」、「ろうそくの灯りがきれいだった」と冬の夜のひと時を堪能していました。



ふれスポ通信

第15回戸沢村バレー ボール協会会長杯

2月5日(日)、中央公民館にて、第15回戸沢村バレーボール協会会長杯が開催され、村内のバレーボールチーム7団体が熱戦を繰り広げました。中学生から大人まで多くの年代の方が参加し、楽しみながらバレーボールを行いました。

今大会の結果は、以下の通りになります。

- 第1位 ひまわりA
- 第2位 TYC
- 第3位 カルテル



アルペンスキー教室

2月19日(日)、金山町カムロススキー場にて、アルペンスキー教室が開催され、村内の小学生や保護者が参加し、ゲレンデでのスキーを楽しみました。

戸沢小1年の池田鴻太郎君は、スキー初心者だったものの、午後からは1人で滑れるようになり、その上達ぶりに周囲を驚かせていました。今回講師を務めた最上川スキークラブは「年々スキーを楽しむ子ども達が少なくなり寂しいですが、スキーの素晴らしさを少しでも伝えることが出来れば」と今後の活動に意欲をみせていました。



ノルディックウォーキング教室

2月20日(月)、戸沢村体育協会主催の『ノルディックウォーキング教室』が開催され、小学1年生から大人まで約40人が参加し、さわやかな汗を流しました。当日は、新庄最上アスリートクラブ「佐藤泰」氏が講師を務め、正しいノルディックウォーキングのやり方や効果などを、実践を交えながら説明されました。

「フルティックウォーキング」

「ボールを使うことで、通常のウォーキングよりエネルギー消費量が約20%増加！正しく行えば、腰痛や肩こりの解消にも効果があります」



教育委員会からのお知らせ

戸沢小・中学校グラウンド工事に伴う発生土処分場の募集

平成29年度に実施予定の上記工事に伴い、発生土の処分場所を公募いたします。下記の事項を条件とし、希望される方は、戸沢村教育委員会まで申し込みください。

- 応募条件
- 搬入に伴う用排水路整備等の付随整備の必要がないこと
 - 農地法の適用外であること
 - 搬入場所から直接11トン車の乗り入れが可能なこと
 - 搬入場所の表土扱いはしない
 - 工事現場から片道15km圏内であること
 - 平成29年6月から搬入可能であること
 - 1ヵ所2,000m³以上搬入できること
 - 村内在住者

申込方法 戸沢村教育委員会に問合せの上、所定の用紙で申し込み 申込期限：3月17日(金)

決定時期 搬入する場所の地理的条件等を総合的に勘案し、平成29年3月末までに決定する

問合せ先 戸沢村教育委員会 ☎72-2304

地域おこし
協力隊
奮闘記Vol.15

地域おこし協力隊
鈴木英策さん



今日は休養を頂戴しております鈴木です。

さて、既にご存知頂いている方もいらつしやいますが、戸沢村の農家民宿パンフレットを作成させていた
だきました。また、現在、産業振興課で村内飲食店の案内も作成中です。
農家民宿に泊まり、村内飲食店で



食事をし、いろいろな人と交流をしていただくために大切なものだと思います。

ぜひ手に取つ
てみてください
!!

全国に無料で
いきわたらせた
いと思っていま
す!!

印刷費用を
協力いただける
方、歓迎（切望）
しています!!!



新刊圖書紹介

ストロボフラッシュ



ストロボフライ

パラパラ絵本の新作入り
ました！手のひらサイ
ズなのに、見ごたえ抜
群！この一冊で三つのス
トーリーが楽しめます。

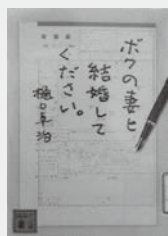


ボクの妻と結婚してください。

樋口 卓治

ポツの事ヒ
結婚して
ください。
昭和二年
五月

余命六か月



宣告を受けた。

二十二年間、番組の企画を考え続けた男が思いついたのは、自分に代わって妻子を支えてくれる人を探すことだった。（講談社HPより）

知識ゼロからの家計管理

Family Budget Management

知恵ゼロからの
家計管理

入門

斎藤 和郎

Family Budget Management

林 總
家計管理
を始めよう。
貯金は社会
人の「義務」

です。老後の生活、教育費、ローンの返済…。プロが教える「お金の不安」解消法。家計も会社の会計と同じ「見える化」で管理する。(幻冬舎HPより)

本のススメ

～図書室から～ vol.46

くれよんの日

次回は三月六日（月）

夜七時から八時半まで図書室が開いています。おはなしサークルくれよんのみなさんが、読み聞かせもしてくれますよ♪皆様のお越しをお待ちしております。

本の時間

每週木曜日 午後二時五十分～
午後三時四十分

大人同士で、好きな本について語り合いませんか？



あるひ、いつものがくどうで。

が「学童保育」です。



「家庭」と「学校」、もうひとつの大切な場所、それ



が「学童保育」です。

友だちと泣いて笑ってけんかして、たくさんのチカラが育まれます。ある学童保育所を舞台に、子どもたち、指導員、そして保護者

流を拍したかくと二総本（え
ほん杜HPより一部抜粋）

戸沢村ホームページが より見やすく、使いやすくなりました

① 文字の大きさ、背景色の変更、外国語表示に対応し、様々な方にストレスフリーでご覧いただけるようになりました。

② 重要なお知らせが表示されます。大

③ 申請書類を一カ所にまとめました。PDFデータから簡単にダウンロード可能です。

④ 生活スタイルに合わせ、必要な情報が一目でわかるようになりました。

山形県 戸沢村 Tozawa Village

ホーム | 暮らしのできごと | 事業者の皆様へ | 観光物産情報 | 行政情報

サイト内検索

安心・安全情報

- 災害関係情報
- 交通規制情報
- 休日・夜間当番医

広報とざわ最新号

ピックアップ情報

- 担当課一覧
- 交通アクセス
- 計画・施策
- 施設情報
- 申請書ダウンロード
- インターネット公売
- 例規集

お問い合わせ

リンク集

重要なお知らせ

2017年2月28日 現在警報・注意報は出されていません

お知らせの一覧を見る

新着情報

2017年2月27日 水道水の水质検査結果(2月分)

2017年2月22日 農業委員および農地利用最適化推進委員候補者の受付状況の中間報告について

2017年2月22日 特別会計経営比較分析表を公表します

新着情報の一覧を見る

イベント情報

村の紹介

- 村の概要
- 戸沢村勢要覧 等

村長の部屋

- あいさつ
- 政策方針

戸沢村議会

- 議会中継
- 議会だより

戸沢村の人口と世帯数

(2017年1月末現在)

総人口	4,830人
男性	2,324人
女性	2,506人
世帯数	1,630世帯

戸沢村の天気 (yahoo!天気情報)

暮らしのできごと

- 妊娠・出産
- 子育て・就学
- 結婚・離婚
- 引越・住まい
- 健康・福祉・介護
- お悔やみ



スマホ画面にも対応！

平成29年2月3日より戸沢村ホームページを全面リニューアルしました。ポイントを紹介します。

① 文字の大きさ、背景色の変更、外国語表示に対応し、様々な方にストレスフリーでご覧いただけるようになりました。

② 重要なお知らせが表示されます。大雪や洪水などの自然災害発生時に、避難指示などの災害時準備情報をお知らせします。

③ 申請書類を一カ所にまとめました。PDFデータから簡単にダウンロード可能です。

④ 暮らしのできごとを追加しました。生活スタイルに合わせ、必要な情報が一目でわかるようになりました。

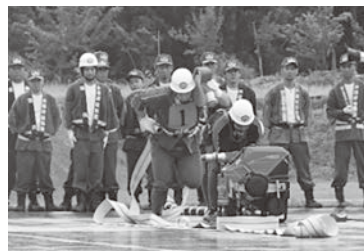
戸沢村観光物産協会とふるさと納税のHPも同時リニューアル！



危機対策課からのお知らせ

戸沢村新規消防団員を募集します

村民の生命と財産を守る消防団。その任を担う消防団員が減少してきています。地域の防災ボランティアである消防団員。広報車で巡回・各家庭への訪問などの防火活動や消防活動等、消防団員に期待する部分は大きいものがあります。18歳以上の方で村内に居住しているか、又は勤務している方なら男女問わず入団できます。消防団にはあなたのチカラが必要です。



◎女性消防団員も募集中◎

戸沢村消防団では、女性消防団員も募集しています。現在、女性消防団員数は21名です。地域内の各家庭を回っての防火啓発活動や児童・幼児への防災教育などを行ってもらい、消防団のいろんな行事・活動に参加していただきます。



**戸沢村消防団は、若いパワーを持った
あなたの入団を待っています！**

入団希望者は、地元の消防団員または役場危機
対策課防災保護係まで ☎72-2111（内線221）

産業振興課からのお知らせ

戸沢村水資源保全地域に係る指定予定地域の告示・区域図の縦覧

水資源を保全するため、県は、土地取引等や開発行為の事前届出が必要な民有林の区域を水資源保全地域に指定する予定ですので、区域図を縦覧します。期間中、住民の方及び利害関係者は意見書を提出することができます。

縦覧場所 県庁環境企画課、最上総合支庁環境課、戸沢村産業振興課

縦覧期間 2月24日（金）～3月10日（金） 問合せ先 県庁環境企画課 ☎023-630-3161

**元気な子どもたちを民泊させてみませんか？
ただいま受け入れ家庭を募集しています！！**

平成29年5月10日～12日に仙台市の中学生が戸沢村へ教育旅行に訪れます。田舎体験塾つのかわの里では子どもたちに農村体験してもらい、そこから、自然について・環境について・人との関わりについて学んでもらおうと活動しています。ですが、子どもたちを泊めていただける受け入れ家庭の方が不足しています。特別なサービスはいりません。普段通りの生活に家族が増えたという気持ちで、チャレンジしてみてください。受け入れ家庭の条件はありませんので農家以外の方も受け入れ可能で体験料が支払われます。

ご協力いただける方は田舎体験塾つのかわの里事務局もしくは戸沢村観光物産協会までお申込みください。皆さんのお申し込みを楽しみにしています。

【申込・問合せ先】

田舎体験塾つのかわの里事務局 ☎0233-73-8051

戸沢村観光物産協会 ☎0233-72-2110



健康福祉課からのお知らせ

後期高齢者医療保険料の軽減特例が変わります

後期高齢者医療の保険料では、通常の軽減のほかに国の予算による軽減特例の措置がありますが、世代間・世代内の負担の公平を図り、負担能力に応じた負担を求める観点から次のとおり特例部分が見直しとなります。制度の持続性を高めるため、ご理解とご協力をお願い致します。

○所得割額は、現在の5割軽減が平成29年度に2割軽減、平成30年度に軽減なしに変わります。

○制度加入直前にサラリーマンの扶養家族だった方の均等割額は、現在の9割軽減から平成29年度に7割軽減、平成30年度に5割軽減に変わります。

問合せ先 戸沢村健康福祉課（後期高齢者医療担当）☎72-2364

お知らせ版

～各種イベントや募集案内、
各課からの連絡～

伝言板コーナー

「看護師等職場説明会」

○日時 4月1日(土) 13時～
○場所 山形テルサ 3階
○内容 職場説明や就業相談等
○参加費 無料
○問合せ先 公益社団法人山形県看護協会
☎023-685-8033

「新庄コアカレッジ 介護福祉士実務者研修(通信制)」

○開講時期 平成29年4月～
【6か月間】
○対象 介護福祉士国家試験受験予定者
○申込・問合せ先 新庄コアカレッジ
☎023-29-2121

「山形県立農林大学校研修生募集」

○コース 新規就農支援研修、農業ビジネス支援研修
○研修期間 平成29年4月～平成30年3月
○募集人員 新規就農50名、新分野導入・農産加工20名
○問合せ先 山形県立農林大学校研修部
☎023-22-8794

「平成29年度 労働基準監督官採用試験」

○試験日 第1次試験 平成29年6月11日(日)
第2次試験 平成29年7月12日(水)～14日(金)
○申込期間 平成29年3月31日(金)9時～4月12日(水)
○問合せ先 新庄労働基準監督署
☎023-22-0227

「借金返済に関する相談窓口」

○相談電話 ☎023-641-5201
○場所 山形財務事務所1階理財課
○受付 月～金(祝日、年末年始除く) 8時30分～16時30分
○問合せ先 山形財務事務所理財課
☎023-641-5178

「最上地区国際交流協会中国語講座」

○日時 毎週月曜日 初級18時～中級19時
○場所 山形新聞最北総支社
○受講料 月額2,000円
○問合せ先 最上地区国際交流協会事務局
☎22-33580

協会けんぽの健康保険料率が変わります

全国健康保険協会(協会けんぽ)山形支部の健康保険料率を、平成29年3月分(4月納付分)より現行の10.00%から9.99%に改定させていただきます。

また、介護保険料につきましては、1.58%から1.65%に改定となり、介護保険第2号被保険者(40歳から64歳までの方)の保険料率は、健康保険料と介護保険料を合わせて11.64%になります。

厳しい経済情勢の中ではございますが、安定した健康保険制度運営のため、このようなご負担につきまして何卒ご理解いただきますようお願い申し上げます。

問合せ先

全国健康保険協会山形支部企画総務グループ ☎023-629-7226

平成29年度民間国際交流団体活動推進支援助成事業の募集について

(公財)山形県国際交流協会では、県内の民間団体が行う地域の国際化を推進する事業に対し助成を行います。希望される団体は平成29年6月15日(木)までに所定の様式にて申請してください。但し、平成29年4月から6月末にかけて実施予定の事業については、平成29年3月31日(金)まで書類を提出してください。

○1団体あたりの上限申請額は20万円(申請後審査)です。

○平成29年4月1日から平成30年3月31日の間に行う事業が対象です。

○渡航費のみの申請や対象が会員のみなどの波及効果の低い事業と判断される経費は対象になりません。詳しくは、弊協会までお問い合わせください。

問合せ先 (公財)山形県国際交流協会 ☎023-647-2560

第8弾得々!! 戸沢村プレミアム付き商品券 当選番号発表

平成28年8月7日（日）より販売致しました、プレミアム付き商品券の当選番号を発表します。当選券を持って、もがみ北部商工会戸沢事務所へおいで下さい。

「**ぽんぽ館利用券3,500円分**」と交換します。

当選番号	0311	0319	0394	0526
	1296	1354	1412	1710
	1980	2000		

当選券交換期間 平成29年2月15日～4月30日まで

※交換期間を過ぎますと無効になりますのでご注意ください。

当選券交換場所 もがみ北部商工会 戸沢事務所 ☎72-2665



山形大学医学部附属病院 肝疾患相談室の ご案内

肝炎・肝硬変・肝がんなど肝臓の病気でお悩みの患者さんやそのご家族からのあらゆる相談にお応えします。肝疾患に関する医療情報の提供、専門医療機関の紹介など無料で対応しています。

また、相談内容に応じて医師面談（予約制）を行っています。どうぞお気軽にご相談ください。

電話相談受付 毎週月・木曜日（祝日を除く）
13時～16時

電話番号 ☎023-628-5881

医師面談 毎週月曜日 9時～12時（予約制）

最上峡の自然と歴史文化講演会

仙入堂の修繕完成を記念して、講演会とその修繕内容、及び仙入堂寄贈の品、最上峡の魅力をパネルで紹介いたします。

日程 平成29年3月22日（水）

時間 14:00～

場所 戸沢村中央公民館 3階大会議室

講師 大友 義助 氏

演題 「仙境、最上峡を語る」

その他 入場無料

申込・問合せ先

戸沢村中央公民館 ☎72-2304

国家公務員採用試験のお知らせ

人事院では、国家公務員採用総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）及び一般職試験（大卒程度試験）を実施します。申し込みはインターネットにより行ってください。

【総合職試験（院卒者試験・大卒程度試験）】

インターネット申込受付期間：3月31日（金）9:00～4月10日（月）〔受信有効〕

第1次試験日：4月30日（日）

【一般試験（大卒程度試験）】

インターネット申込受付期間：4月7日（金）9:00～4月19日（水）〔受信有効〕

第1次試験日：6月18日（日）

なお、申込方法や受験資格等の詳しい内容については、人事院ホームページ又は下記にお問い合わせください。

問合せ先：人事院東北事務局第二課試験係 ☎022-221-2022 HP:<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

まだまだ寒い日々が続いていますね。みなさんいかがお過ごしでしょうか。

今月は、角川地区で行われたインバウンドツアーの取材に行ってきました。ツアー客の方が雪に感動している姿を見て、いつも見ている「雪」が一つの観光資源になるのだと驚かされました。雪に困らされる事も多いですが、豪雪地帯を逆手にとって有効に活用することができたならなあと感じました。

さて、本紙でも紹介しましたが、2月より村のHPがリニューアルしました。メインページだけでなく、観光サイトもふるさと納税サイトも利用しやすくなりましたので、是非ご覧ください。

編集者の
コラム Vol.59



お誕生日おめでとう!!

満一歳児(3月生まれ)

村の将来を担う子どもたちの健やかな成長をお祝いするとともに、これからも元気で育ってほしいとの願いを込めて、戸沢村の満一歳になる子どもさんをご紹介します。

今月は、3月に満一歳を迎えた子ども達です。(①ご両親の名前 ②地区名 ③ご両親からお子様へのメッセージ)

はるいち
早坂 晴彦くん



3月1日
生まれ

- ①早坂 貴之さん
真理さん
- ②岩清水
- ③元気で明るく素直な子に育ってね。

たつき
荒川 樹くん



3月23日
生まれ

- ①荒川 翔平さん
久美さん
- ②岩清水
- ③お兄ちゃんお姉ちゃんと仲良く、元気に成長してください。

村の人口と世帯
(1月末現在)

4,830人(−16人)〈男2,324人(−3人)、女2,506人(−13人)〉1,630世帯(−9世帯) ※()内の数値は、12月末との比較



表紙のことば

表紙は、第3回角川雪回廊物語の一コマです。雪回廊を彩る絵は、実行委員会や角川地区の住民を中心に、一枚一枚丁寧に描かれました。ろうそくの淡い灯と絵回廊の共演はいかがだったでしょうか。

編集・発行

広報とざわNO.544
発行日 平成29年3月1日
編集・発行 戸沢村総務課
山形県最上郡戸沢村大字古口270
TEL 0233-72-2111
FAX 0233-72-2116
URL <http://www.vill.tozawa.yamagata.jp/>
(パソコン及び携帯共通)
E-mail: tozawa@vill.tozawa.yamagata.jp



URL



メルアド